

四国森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：令和6年10月4日)

開催日及び場所		令和6年9月25日(水曜日) 四国森林管理局3階局議室		
委員		皿田 幸憲 (弁護士) 田中 宏和 (公認会計士) 府川 一 (税理士)		
審議対象期間		令和6年4月1日～令和6年6月30日		
審議対象案件		196件 うち、1者応札案件 89件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
抽出案件		9件 うち、1者応札案件 4件 (抽出率 5%) (抽出率 4%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 -%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	2件 うち、1者応札案件 2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	0件	
	業務	一般競争	1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
			その他の随意契約	該当なし
	物品役務等	一般競争	5件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約 (企画競争・公募)	1件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約 (その他)	該当なし	
	(特記事項)		なし	

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問 それに対する回答等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明善山復旧治山工事について、近年安芸署管内ではほぼ1者応札で99%近い落札率だが、どういった理由が考えられるか。 ・ 河又林道災害復旧工事は1者応札だが、この地域は新規参入や新しい企業ができるようなことはないのか。 ・ 森林環境保全整備事業（坂瀬山15外保保育間伐）について、応札者2者のうち1者の落札率は110%と大きな差があるが、どのように考えるか。 ・ ヘリコプター運航請負業務については災害用とのことだが、どのような意図で契約しているのか。また、利用頻度、ドローンとの兼ね合い、応札者数、予定価格について聞きたい。 ・ 庁舎等清掃作業請負契約について、5者応札で県外の業者が多いが、全体的に低い価格で入札している。予定価格はどのように算出しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年は国の国土強靱化5か年加速化対策などで、工事量が増えており、事業者が複数の工事に技術者を配置できないなどの理由が考えられる。 落札率が高いのは、公告の際に詳細な内容の積算書を公表していることや、近年資材単価が高騰していること等が理由として考えられる。 ・ 新しい企業ができるのは今のご時世難しいのではないかと。安芸地域では海沿いの地域で高規格道路や港湾の工事が多くなっており、そちらが優先され、山奥の治山や林道などの土木工事では新たに参入するところはずくない。 ・ 素材生産の場合は作業種が限定されており、治山土木のように材料費もないので、入札金額を計算しやすい。作業機械の搬入代等、どこから機械を持ってくるか、作業員がどこから通勤するか等で差が出る。 ・ 大雨や地震等で災害が起きた際に、緊急にヘリを飛ばして被害状況等を調査している。ドローンでの調査は、現地まで人が行かなくてはならず、災害発生時には難しい。 以前から1者応札が多かったため、競争参加資格に高知龍馬空港からの直線距離で150km以内に基地局があることを資格要件として設けた結果、所定の範囲内に複数社の該当があったが、今回は申請が1者しかなかった。 全国的に契約をしているので、2月頃に林野庁から数社のヘリ単価の参考価格が送られてくる。併せて地元の業者からも参考見積を徴取し、予定価格を算出している。 ・ 契約は県外の業者だが、作業員は県内の人。予定価格は積算要領を用いて算出している。5者とも安い金額だが、毎年度発注しており、業者間の競争が働いているのではないかと。
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し森林管理局長が講じた措置]	特になし	